

TOKYO, VOL. 16 ～マルチランゲージプロダクション(MLP)がお届けする～

MLP Japan ニュース



ごあいさつ

アドベントとクリスマス

12月は、日本で師走と言われるほど忙しい時期のイメージです。クリスチャンにとって12月は、この世の暗やみの中で、もっとも明るく輝く、救い主の誕生に思いをめぐらす時期です。クリスマス初日までの4週間はアドベント（待降節）と呼ばれます。そして、1月6日まで続く12日間がクリスマス（降誕節）の期間です。ぜひこの時期に、イエスの救いの約束を思いめぐらし、祝いましょう！

江川かをり

MLP Japan メディアコンサルタント

伝道活動

小学生向けジョイクラブ

12月10日（日）に、小学生対象のバイリンガル聖書クラス「ジョイクラブ」が、MLP Japan Office／江川宅で開催されます。この日のお話のテーマは、アドベントです。讃美歌を日本語と英語で歌い、お話を聞いてから、工作では本物の木の枝を使って「アドベントリース」を作ります。イベントの参加は、招待制となっております。ご興味のある方は、お問い合わせください。12月10日（日）11:30より。定員8名

ご報告

読み聞かせ活動

おやこジョイクラブが、11月27日（月）と12月4日（月）の2週にわたり東久留米市中央図書館の「ひよこ会」で、絵本読み聞かせを行いました。11月の回にはお子さん1名、12月の回には、お子さん8名の参加がありました。今年一年、多くの学びと共に、有意義な活動ができた祝福を、主に感謝します。おやこジョイクラブは、今後も引き続き、東久留米近郊を中心とした0-3歳児向けの読み聞かせ活動を続けてまいります。次回の「ひよこ会」でのボランティアは1月22日（月）11:00～です。

今月のみことば

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。
私たちはこの方の栄光を見た。
ヨハネ1章14節



発行人：MLP JAPAN メディアコンサルタント 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE TRANSLATION & WRITING COMPANY

WELS 牧師のからのメッセージ

アドベントと、その先の扉を開く

アドベントカレンダーは、クリスマスまでの日々を数えるためのユニークな方法です。これは、子供たちが厚紙に切り込みが入れられた小さなドアを毎日ひとつずつ開けて、その後ろに隠されたクリスマスのイメージやキャラクターを発見する喜びを味わう伝統です。私は子供の頃からこの伝統に親しみ、自分の子供たちも同様の経験をして育ちました。



アドベントカレンダーの、クリスマスまで毎日ドアを開けるというシンプルな行為は、人生の旅を象徴しています。特に 12 月 25 日に現れるイエス・キリストの姿は、もっとも大きな意味を持っています。私たちの生活は、アドベントカレンダーのように、日々新しい扉を開けて進むようなものです。しかし、いずれ「おしまい」と記された最終的なドアを開ける日が来ます。これは、私たちの死や、イエスの再臨を意味します。聖書はこれを、時間と永遠を分かち扉を開ける瞬間、として描写しています。イエスがこの扉を開けると、新しい天と新しい地での新しい生活が信者に訪れます。これは、イエスが私たちのために犠牲となったことによって可能になりました。アドベントカレンダーの背後にある深いメッセージは、私たちが神の愛を知り、救いを受け入れることの重要性を思い起こさせます。

James Pope | FIC Editor Forward In Christ (FIC) 12月号 FIC 編集長メッセージ要約

奇跡のシーズン

「奇跡」とは本来、神の力によって自然法則が破られるような出来事を意味します。「奇跡」という言葉自体は、日常生活でも耳にします。例えば、勝つはずのないチームが勝ったときには、「奇跡的な勝利」という言葉が使われます。しかし、モーセの時代に、海が真っ二つに分かれたり、イエスが水をワインに変えたり、死んだラザロをイエスが復活させたりしたことは、この定義にぴったり合致する、本物の奇跡です。特に、クリスマスには、イエスの奇跡的な誕生を祝います。これはイザヤが預言し、ルカが記録した、おとめマリヤの息子としてのイエスの誕生です。マリヤは天使に、聖霊があなたに臨み、神の子を生みます、と告げられ、神の超自然的な介入によって処女の状態で子を宿しました。使徒ヨハネは、「初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。」(ヨハネ 1:1,14) と記述しています。クリスマスのまことの喜びは、イエスの誕生によってもたらされた平和と、私たちを救う神の約束にあります。神が人となり、苦しみ、死に、そして復活することで、私たちは神の家族の一員として迎え入れられました。この奇跡は、クリスマスのお祝いの中核であり、最大の理由です。クリスマスおめでとうございます！

Mark G. Schroeder | WELS President

Forward In Christ (FIC) 12月号 WELS 代表牧師のメッセージ要約

讃美歌翻訳

天に声あげ よろこび歌え In Dulci Jubilo (CW 34)



- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. てんに こえあげ
よろこび うたえ
かいばおけの
すくいぬしほど
かがやくものは
このよには ない
主イエスこそは
すくいぬし！ | 2. たかい ところから
われらの もとへ
きよい み子よ
ここに きてください
やさしい 主イエス
われらを あわれみ
きてください、
ちかくまで！ | 3. みちちの めぐみ
み子イエスを とおし
ひかり はなち
つみと死、けしさり
とわの きぼう
あたえてくださる
すくいぬしを
さんびする！ | 4. よろこびの国
どこにみつかる？
てんのみ国
てんしと せいとが
さんびをうたい
よろこび かがやく
ああ、み国に
あこがれる！ |
|--|--|--|---|

Kaori E. 翻訳 2023.9